

一橋陸上競技倶楽部理事会議事録

日時 : 平成 28 年 6 月 29 日 (水) 18 : 00 ~ 20 : 00

場所 : 如水会館 14F

出席者 (敬称略) :

(理事) 浜田、岩瀬、坂田、田島、井田、陶山、若菜、

(監事) 後藤

(オブザーバー) 伊丹 (3 月に理事を退任したが、浜田会長の推薦で引き続き出席)

議題 :

(1) 現役のOG・OB訪問について

訪問の趣旨、効果、また方法について、一部理事から意見が出されたが、結論として、以下の事項について合意した。

- ① 倶楽部に対して無関心 (会費の未払いも含めて) な会員約 80 名を含めて面談対象者の範囲を拡大して、現役の活動報告を面談形式で行う方法により、接触を図りOG・OBの活性化を図る。いろいろな懸念材料はあるが、会費の未払いを含めて無関心な会員への対処はいつかは解決しなければならない問題である。
- ② 面談対象者の範囲、面談方法、連絡手段については、なおより適切な方法を検討した上、年度幹事の活用も検討し、最終的な案を理事会で決定した上、年度幹事会で報告し協力を依頼し、その後実施段階に入る。
- ③ 面談訪問の際に配布する書面、学生の活用については、さらに詳細を検討する。
- ④ 実施時期については、急ぐことなく当初の早期案にはこだわらない。拙速に走らず、入念な準備を怠らない。
- ⑤ 過去に学生を使った面談方式による会費の徴収方法の長所、短所については、当時のまとめ役であった渡辺さんにお話を伺い、ノウハウを学ぶ。

(2) 年次総会、OG・OB戦について

- ① 2017年3月に、決算総会兼新入会員歓迎会 (場所は如水会館か)
2017年6月にOG・OB戦、その後年度定例総会 (一橋グラウンド)
の方向で検討することになった。
- ② 2016年秋のOG・OB戦は予定通り行う。理由として総会への出席者の増大、またOG・OB戦の活性化が期待できるため。

(3) その他

学生の幹部交代時期、マネージャーの役割 (マッサージのやり方を含む) について意見交換した。

以上

平成 年 月 日

会 長